

活動名称 (40字以内)	保育・幼児教育に関する渋谷区の取り組み(渋谷プロジェクト)を知ろう		
団体名等	大学院教育学研究科附属発達保育実践政策学センター(Cedep)		
活動区分	<input type="checkbox"/> ボランティアなどの社会貢献活動	選考方法	<input type="checkbox"/> 先着順
	<input type="checkbox"/> 国際交流体験活動		<input checked="" type="checkbox"/> 書類審査
	<input type="checkbox"/> 就労体験活動	募集人数	<input type="checkbox"/> 面接
	<input type="checkbox"/> 農林水産業・地域体験活動		7 人
	<input checked="" type="checkbox"/> フィールドワーク体験活動		
<input type="checkbox"/> 研究室体験活動			
活動方法	<input checked="" type="checkbox"/> オンラインを活用しつつ現地活動を行う <input type="checkbox"/> オンラインのみで活動を行う		
大学院学生	<input checked="" type="checkbox"/> 含む <input type="checkbox"/> 含まない		
参加資格等	子どもや子育て支援政策、保育・幼児教育に興味関心のある方		
活動期間	2023/9/26(火) ~ 2023/9/30(土) のうち2日間	主な活動予定場所	東京大学本郷キャンパス 渋谷保育園
目的	東京都渋谷区の保育・幼児教育政策(特に、渋谷プロジェクト)について学ぶ		
具体的な内容 (800字程度)	<p>本企画は、近い将来、多様な領域をけん引する存在となる東大生が、少子化対策や保育の質の向上という我が国における最重要社会課題の解決に向けた自治体等の取り組みについて見聞を広げることを目的として実施するものである。</p> <p>我が国においては少子高齢化が急速に進行しており、現時点では人口が増加している東京都心部も数年後には人口減少の時代に移行していくと考えられている。したがって、東京都心部であっても少子化対策は決して他人事ではない。また、東京都心部の子育て家庭は他県・他地域出身者も多く、また核家族が中心となるため、地域や周囲の人々とのつながりも希薄になりがちであり、「孤」育ての状態にもなりやすいと考えられる。</p> <p>こうした状況を受けて、渋谷区はまちづくりの重要課題として子ども・子育てを挙げた上で、様々な政策を実施している。その中で、渋谷区は大学院教育学研究科と協定を結び、発達保育実践政策学センターと共同で「渋谷プロジェクト」を実施している。</p> <p>令和時代の渋谷子育てをめぐる自治体および保育園や幼稚園の取り組みを学ぶため、渋谷区保育園に訪問し、学生間で未来のまちづくりと子ども子育て支援政策や保育政策について意見交換を行う。</p> <p>1日目:オリエンテーション 2日目:施設見学(渋谷保育園)、まとめとして意見交換会を実施</p>		
備考			
参加するための費用*	内 訳(1名当たり)	その他*特記事項は以下に記載	
	交通費 680 円 宿泊費 円 計 680 円	本郷三丁目駅⇄渋谷駅 奨励金額 0 円	
ウェブサイト等	渋谷プロジェクトについて <a href="https://www.cedep.p.u-tokyo.ac.jp/research/shibuya-project/">https://www.cedep.p.u-tokyo.ac.jp/research/shibuya-project/</a> 発達保育実践政策学センター <a href="http://www.cedep.p.u-tokyo.ac.jp/">http://www.cedep.p.u-tokyo.ac.jp/</a>		